

COOP
I W A T E

いわて生協

第34回 通常総代会議案書

ダイジェスト版

2023年度計画案がまとまりました。ぜひご意見をお寄せください。

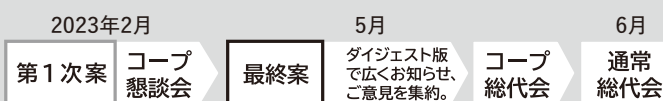
2月に開催した「コープ懇談会」には、43会場とWEBに1,436人の組合員が参加し、たくさんのご意見をいただきました。理事会で検討し、2023年度計画の最終案がまとまりましたので、お知らせします。

いわて生協の2022年度のまとめと2023年度計画については、5月開催の「コープ総代会」を経て、6月開催の「第34回いわて生協通常総代会」で決定します。

■4ページまでの内容をごらんいただき、4ページの「ご意見カード」で、ぜひご意見をお寄せください。

■16会場で開催する「コープ総代会」にも、ぜひご参加をお願いします。役員が参加し、まとめと計画について説明を行います。

多くの組合員の声で計画づくりをすすめています



地域のコープ総代会に、ぜひご参加ください。

| コープ | 日程 | 時間 | 会場 | コープ | 日程 | 時間 | 会場 |
|------|----------|-------|---------------|------|----------|-------|-------------|
| 盛岡北 | 5月30日(火) | 10:00 | 盛岡市上田公民館 | けせん | 5月27日(土) | 10:00 | シーバル大船渡 |
| 盛岡中央 | 5月31日(水) | 10:00 | プラザおでって | 花巻 | 5月30日(火) | 10:00 | なはんプラザ |
| 盛岡西 | 5月26日(金) | 10:00 | 岩手県青少年会館 | 北上 | 5月31日(水) | 10:00 | さくらホール |
| 岩手郡 | 5月31日(水) | 10:00 | 滝沢ふるさと交流館 | 水沢 | 6月1日(木) | 10:30 | コープアテルイ |
| 盛岡南 | 5月30日(火) | 10:00 | 盛岡タカヤアリーナ | 一関 | 5月31日(水) | 10:30 | 一関市アイドーム |
| 盛南 | 6月2日(金) | 10:00 | 矢巾町公民館 | 東いわい | 6月2日(金) | 10:00 | 千厩市民センター |
| 宮古 | 5月27日(土) | 10:30 | マリンコープドラ | いのへ | 5月29日(月) | 10:00 | 二戸市ジビックセンター |
| 釜石 | 5月25日(木) | 10:00 | 釜石市民ホール TETTO | 久慈 | 6月1日(木) | 10:00 | 久慈市アンパーホール |

参加を希望される組合員の方は、5月24日(水)までに組合員活動チーム(019-603-8299)までお申し込みください。

通常総代会は、500名の総代のみなさんで開催します。

6月13日(火)10:30~12:00、岩手県民情報交流センター「アイーナ」804号会議室 組合員の代表として選出された総代が集まり、いわて生協の方針や活動を決定します。

第34回通常総代会議案

第1号議案 2022年度事業報告・決算関係書類等承認の件

2022年度のまとめ

コロナ禍、物価高の中で暮らしに役立つ事業をすすめ、今年度も予算を上回る黒字を実現しました

2022年度は、コロナ禍に加え、ロシアのウクライナ侵攻や物価高が私たちの暮らしに大きな影響を与えた1年でした。こうした中でいわて生協では「2030年ビジョン」と「第10次中期計画(2021~2023年度の3か年計画)」の2年目として、きびしい家計を応援する取り組みをはじめ、店舗ではセルフレジの導入、宅配事業では「コープステーション」の開設、葬祭事業では2ホールの新設な

どをすすめてきました。

組合員は5千人増えて27万9千人に、出資金も106億円を超えました。店舗事業が苦戦しましたが、宅配事業など他の事業が予算を上回り、供給高(売上げ)は予算どおり、経常剰余金(利益)は予算を上回って確保することができました。ただし、店舗事業は、電気料金の経費増などもあり、黒字を実現することができませんでした。



「はじめてばこ」は、この3年間でお届けが1万世帯を超えました。

重点
1

生涯をととして組合員の暮らしに役立ち、特に子育て層の暮らしに役立つ事業

1. 宅配事業は、コロナ禍の暮らしを支えました。

- ①1万887人の仲間づくりで、利用者は7万9,294人(前年+864人)になりました。
- ②宅配商品を店舗で受け取れる「コープステーション」を、ベルフ仙北、一関コルザに開設し、335人が登録・利用しています。
- ③声にこたえ「ポイント付き商品」や、Web利用者の紙でのカタログや請求書のお届けを停止するサービスを開始しました。
- ④高齢者の暮らしを支える「夕食宅配サービス」は、1日3,385食(前年度+148食)に。「高齢者見守り協定」に基づく異変への対応は17件、開始からの10年では160件に対応しました。

2. 店舗事業は、おすすめ価格できびしい家計を応援しました。

- ①「全力応援プライス(3,000品目)」、「家計応援値下げ(300品目)」などで物価高のきびしい家計を応援しました。
- ②要望が多かった「セルフレジ」を12店舗に導入し、利用率は43%に。導入2年目の「アイコープ・トリプルカード(クレジット機能付組合員カード)」も7,030人に登録が増えました。
- ③アイコープ商品は5品を改善。コープ商品や産直品を含めた利用は85億6,532万円(前年+1.5億円)に増えました。
- ④「今日のおすすめ品」がわかる売場づくりをすすめましたが、供給高は競合店出店の影響もあり苦戦。また電気料金などの経費増もあり、3年ぶりに赤字となりました。

3. 各事業で暮らしのサポートをすすめました。

- ①葬祭事業は、奥州市に「セリオホール水沢南」、宮古市に「セリオホール五月町」を開設し、宮古市の「セリオホール磯鶏」を改装しました。コロナ下でも「故人にふさわしいお見送り」の対応が評価され、年間施行件数は1,657件(前年+189件)となりました。
- ②エネルギー事業は、灯油事業は県内の灯油価格を適正化しリードする役割を果たし、4,388万円の灯油還元を実現しました。新たにWEB注文システムを開始しました。コープのでんき「ココエネ」は、「コスパでんき」の販売を中止し91%の方に「ソフトでんき」へ切り替えていただきました。この影響もあり、利用件数は7,510件(前年-1,194件)となりました。中期計画で予定していたLPガスの供給事業は実施を断念しました(詳しくは4ページ)。
- ③保障事業は、共済と保険で暮らしの安心をサ

ポートしました。共済事業は7,267件の加入で契約件数は11万5,454件に(前年+1,945件)。共済金のお支払いは2万1,880件、15億5,535万円(前年比155%)と、新型コロナウイルス関連の対応で大幅に増えました。

④福祉事業は、計画には届きませんでした。事業収入が前年よりも増え、大幅に赤字を削減しました。

4. 若い世代・子育て層の暮らしを応援しました。

- ①岩手に生まれた赤ちゃんに贈る「はじめてばこ」は、2,308件、開始3年で累計1万件を超え、県内の赤ちゃんの約半数にお贈りしました。
- ②個人宅配配達料1年間無料などの特典がある「はじめてCLUB」の会員も6,449人(前年+1,932人)に増えました。
- ③組合員活動では、「きらきら応援隊」を新たに開始。地域の子育ての集まりをのべ53回訪問し387人に生協の商品や事業をお知らせしました。子育てママ向けの企画「ハピママコープ」は、県内15会場で249回開催し、970組(前年+225組)に参加が広がりました。



「ハピママコープ」の人気企画「おかいものたいけん」。

重点 2 だれもが安心して暮らせる社会と、人と人がつながる地域づくり

1. 新たに「ウェルカムコープ」を開催

- ①若い世代や子育て層、生協をまだ利用していない方にいわて生協の事業・活動を知らせる取り組み「ウェルカムコープ」を初めて開催し6,941人が参加しました。40代までの参加も46%に増えました。
- ②「秋のコープのつどい」は3年ぶりの会場開催とおうち開催もあわせ5,059人が参加。こうした話し合いの場への組合員の参加は、14,063人となりました。
- ③こ〜ぶ委員会が17委員会増え、170委員会に(前年+6委員会)。こ〜ぶ委員は784人(前年+1人)になりました。

2. 子ども食堂などへの支援が広がりました。

- ①「フードドライブ」は9,644点が寄せられ、社会福祉協議会など27団体に贈呈しました(前年+11団体)。「ささえあい募金」は利用登録募金をスタートし245万円が寄せられ「子ども食堂」の割引支援(11団体87万円)に活用しました。
- ②年齢を重ねても地域で元気に暮らすための「大人企画」や「コープサロン」は開催地域を拡大し参加者も増えました(321回2,612人参加)。
- ③被災地支援活動は、移動店舗「にこちゃん号(2台)」や買物バスでの買い物支援を継続。「被災地支援活動助成金」は16団体に326万円を助成しました。



「フードドライブ」は店舗と宅配で年3回実施。店頭では、こ〜ぶ委員が協力を呼びかけました。

重点 3 地球環境・食・平和について学び、行動し、持続可能な世界の実現をめざす取り組み

1. 環境の取り組みがすすみました。

- ①事業でのCO₂の排出量は「13年度に対し68%削減」と、国の「2030年までに46%削減」の目標を大幅に上回る削減となりました。また、地元の「CO₂排出ゼロ」の電力を38事業所に広げ、事業で使用する電力の100%以上を再生可能エネルギー電源で確保しました。
- ②店舗の食品廃棄の削減をすすめ、前年比81%に削減。また、やむを得ず発生した廃棄物のリサイクル率は80%に高まりました(前年+2%)。
- ③リサイクルは、トレイの回収率が52%(前年+8%)に増加し、紙パック・卵パックは100%以上を維持しています。回収したペットボトルの8割をコープ商品の包材原料へリサイクルする取り組みを開始し、回収量も増加(前年比110%)しました。

2. ロシアによる核兵器使用の危機が高まる中で、「日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名」に取り組み、3万筆が寄せられました。

■仲間づくり・出資金の22年度の結果と23年度目標

| | 2022年度結果 | 2023年度目標 | 22年度比 |
|---------|-----------|-----------|-------|
| 組合員 | 27万9,744人 | 28万7,000人 | 103% |
| 世帯加入率 | 52.4% | 53.8% | 103% |
| 出資金 | 106.5億円 | 109.8億円 | 103% |
| 積立増資参加者 | 8万1,437人 | 8万2,000人 | 101% |

※出資金は1口=1,000円未満の出資預り金を含んだ額です。

2022年度決算報告と剰余金処分案

- 1. 供給高は452億2,096万円(予算比100.0%)。店舗・エネルギー事業が予算を下回りましたが、宅配・葬祭事業が予算を上回り、全体では予算を達成しました。
- 2. 経常剰余金(事業上の最終的な利益)は9億6,878万円(予算比145.4%)と予算を大きく上回る黒字となりました。店舗事業が電気料金などの経費増もあり予算を2億円下回り赤字となりましたが、宅配・エネルギー・葬祭事業が予算を大きく上回る黒字を確保し、また経費削減も引き続きすすめた結果です。
- 3. 基準にそって6事業所の減損損失処理などを行い、最終的に処分できる当期末処分剰余金は8億4,817万円(予算比181.5%)となりました。この剰余金については、出資配当として組合員のみなさんに配分するほか、今後の経営の安定に備えて積み立てることを提案します。

■年0.2%の出資配当を実施します。

総代会決定後に税引き(所得税20%と復興特別所得税0.42%)後の配当金を出資金に振り替えます。

■生協法で定められている法定準備金を3,700万円、今後の減損損失処理に備え、減損積立金7億7,100万円を積み立てます。

2022年度 剰余金処分(案)

| | |
|-----------------|----------------|
| I 当期末処分剰余金 | 8億4,817万1,457円 |
| II 剰余金処分額 | |
| 1. 法定準備金 | 3,700万円 |
| 2. 出資配当金(0.20%) | 2,097万1,110円 |
| 3. 任意積立金 | |
| (1) 減損積立金 | 7億7,100万円 |
| | 8億2,897万1,110円 |
| III 次期繰越剰余金 | 1,920万347円 |

第2号議案 2023年度事業計画・予算決定の件

2023年度計画

「ともにつくる暮らしと未来」をめざして

2023年度は「第10次中期計画(2021~2023年度)」の最終年度です。

くらはしはコロナ前の状況に徐々に戻ってきていますが、3年にわたるコロナ禍と物価高による打撃は大きく、くらはしは、いっそうきびしくなることが予想されます。こうした時だからこそ、組合員の協力の力を寄せ合い、くらしを支える事業と活

動を着実にすすめていきましょう。

2023年度は、中期計画で重点としていた若い世代や子育て層のくらしに役立つ事業と活動をさらにすすめ、組合員や生協ファンを増やしていきます。また「ベルフ向中野」新店を成功させ、店舗事業の損益改善もすすめます。



ベルフ向中野を盛岡市にオープンし16店舗に。

重点
1

生涯をととして組合員の暮らしに役立ち、特に子育て層の暮らしに役立つ事業

1. 宅配事業は、組合員や地域から頼りにされる事業をめざします。

- ①1万2千人の仲間づくりで、利用者8万900人(前年+1,300人)、世帯加入率15.4%(前年+0.3%)をめざします。
- ②「コープステーション」は、他店舗にも開設を広げます。
- ③「ポイント付き商品」の充実をはかるほか利用登録特典値引きをポイント付与に変更します。
- ④「コープアプリ」の利用者を増やし、WEB注文の割合を10%まで高めます(前年+0.3%)。
- ⑤「夕食宅配サービス」は10周年記念企画などに取り組み、1日3,526食(前年+180食)をめざします。新たに「朝・昼おかずセット」を取扱います。
- ⑥セットセンターのセットラインを入れ替えます。



宅配商品を店舗で受け取れる「コープステーション」を広げます。

2. 店舗事業は、「利用したい」と思う店づくりと経営改善をすすめます。

- ①「今日のおすすめ品」がわかる売り場づくりと、「家計応援値下げ」や「まとめ買い」企画などで、組合員の暮らしに貢献します。利用を増やし経営改善をすすめます。
- ②要望にこたえ、店舗と宅配のポイント制度を統一し共通でポイントを利用できるようにします(3月21日～)。店舗ではコープポイント7倍、10倍デーを実施します。
- ③盛岡市に「ベルフ向中野」をオープンします(3月23日)。
- ④産直品やアイコープ商品は、組合員活動といっしょに商品のよさを伝え利用を89億円(前年+3.3億円)に増やします。

3. 暮らしを多彩にサポートします。

- ①葬祭事業は、「セリオホール中野」(盛岡市)を全面改装します。施行件数は1,802件(前年+145件)、セリオ積立は1,100件の拡大で1万4,884件(前年+259件)をめざします。事前相談や相続相談、遺品整理に対応できることもお知らせします。
- ②保障事業は、コープ共済と保険商品で暮らしの安心をサポートします。コープ共済は11万8千件(前年+2,300件)をめざします。自然災害への備えとして家の保障もおすすめします。保険では、ケガや三大疾病保険を重点にすすめ、9,150件(前年+426件)をめざします。
- ③エネルギー事業は、灯油事業は、県内のガソリンスタンドが減少する中で、県内全域を同一価格で配達し、組合員の暮らしを守る役割を果たします。電気事業は、「ソフトでんき」を継続し、

再生可能エネルギーの普及に引き続き貢献します。利用件数は6,769件(前年-741件)とします。

- ④福祉事業は、在宅介護3事業と小規模多機能型居宅介護「あい長橋町」の利用者を増やし、引き続き赤字を削減します。

4. 若い世代・子育て層の暮らしをサポートし、生協ファンを増やします。

- ①「はじめてばこ」は新たに2,700件、「はじめてCLUB」は2,300人を増やします。
- ②宅配の「子育てサポート値引き(個配の配達手数料が半額)」の対象期間を12歳まで延長します(3月21日～)。「はじめてCLUB」のサービス期間を6歳まで、宅配の配達手数料の無料期間を2年間に延長します(下期予定)。店舗では価格の引き下げと、「子育て割引デー」を検討します。
- ③「商品モニター」や「ハピママコープ」で子育て層の組合員活動への参加を増やします。
- ④新たに組合員に加入する方の40代までの割合を58%(前年54.4%)に増やします。

重点
2

だれもが安心して暮らせる社会と、人と人がつながる地域づくり

1. 暮らしに合った形で活動参加を広げます

- ①「ウェルカムコープ」に取り組み(6～7月)、若い世代や生協をまだ利用していない方の参加を増やします。
- ②「秋のコープのつどい」は会場開催とおうち開催、コープ懇談会はWEB開催も引き続き行うなど暮らしに合った形での活動をすすめる、話し合いへの場の参加は1万4,500人をめざします。
- ③こ～ぷ委員会は、170委員会800人(前年+16人)をめざします。「はなまる商品」としてアイコープ・産直品を学び、多くの組合員にそのよさを知らせます。



「秋のコープのつどい」ではこ～ぷ委員がおすすめ商品を紹介。

2. 地域でのささえあいやつながりづくりの活動を広げます。

- ①フードドライブや子ども食堂の支援を広げます。フードドライブは店舗では7・11月、宅配では10月に実施します。子ども食堂支援の財源となる「ささえあい募金」は150万円を目標に取り組みます。
- ②「大人企画」(17会場)や「コープサロン」(15会場)を継続します。
- ③被災地支援活動、防災・減災の取り組みを継続します。

3. 「第11次中期計画」(2024～2026年度の3か年計画)を多くの組合員の声と話し合いで作ります。

重点
3

地球環境・食・平和について学び、行動し、持続可能な世界の実現をめざす取り組み

1. 暮らしや平和をめぐる問題について学習と運動をすすめます。

- ①国の安全保障政策の改定や原発推進への政策転換など、私たちの暮らしや未来を大きく変えてしまう問題について、学習や運動をすすめます。



「ピースアクションinオキナワ」に組合員理事を派遣し、沖縄戦の実相や米軍基地の現状を学び広げます。

2. 環境商品の利用を増やします。

- ①人や社会環境に配慮した「エシカル商品」のよさを広げ、環境配慮商品の利用を56億6千万円(前年比107%)に増やします。
- ②リサイクルは、トレイを重点に100%回収をめざします。古紙回収システムの設置店舗を増やし、ダンボール回収を追加します。
- ③引き続き食品ロス削減をすすめます。
- ④いわて生協の事業で使用する電力の100%以上を再生可能エネルギー電源で確保します。ベルフ向中野は県内の水力発電を活用し、電気によるCO₂排出はゼロとします。
- ⑤CO₂の排出量は、新店などで前年より増加しますが、「13年度に対し64%削減」をめざします。

2023年度予算(案)

供給高は、新店などの増加を見込み478億900万円(前年比105.7%)としますが、原材料や電気・資材などの値上げによる経費増を見込み、経常剰余金は6億2,100万円(前年比64.1%)とします。

特別損失として、赤字事業所の減損損失処理など9億300万円(前年比197.3%)を見込み、当期剰余金は2億8,400万円の赤字となりますが、減損積立金を取り崩し充て、最終的な当期末処分剰余金は6億2,520万円(前年比73.7%)とします。

| 勘定科目 | 2023年度予算 | 2022年度実績 | 22年度比 |
|---------------|-------------|-------------|--------|
| 組合員との取引価額総額 | 478億 900万円 | 452億2,096万円 | 105.7% |
| 供給高 | 444億6,300万円 | 420億5,559万円 | 105.7% |
| 事業総剰余金 | 137億5,100万円 | 132億 142万円 | 104.2% |
| 供給剰余金 | 122億3,500万円 | 116億9,480万円 | 104.6% |
| その他事業収入 | 15億1,600万円 | 15億 661万円 | 100.6% |
| 事業経費(人件費・物件費) | 131億3,900万円 | 122億6,629万円 | 107.1% |
| 事業剰余金 | 6億1,200万円 | 9億3,513万円 | 65.4% |
| 事業外収益・費用 | 900万円 | 3,365万円 | 26.7% |
| 経常剰余金 | 6億2,100万円 | 9億6,878万円 | 64.1% |
| 特別損失 | 9億 300万円 | 4億5,771万円 | 197.3% |
| 当期剰余金 | -2億8,400万円 | 3億7,000万円 | -76.8% |
| 当期末処分剰余金 | 6億2,520万円 | 8億4,817万円 | 73.7% |

※新会計基準の導入により、決算書では、これまでの「供給高」は「組合員との取引価額総額」と表記が変わりました。「供給高」は、テナントなど、直接供給ではないものなどを除いた金額となります。ただし、本文中ではわかりにくいので、これまでどおり「供給高」で記載しています。

第3号議案 役員補充選挙の件

役員任期は2年であり今年度は改選年度ではありませんが、2名の退任に併い、地域選出区理事(一関コープ)1名、全県区理事1名を選挙します。

第4号議案 2023年度役員報酬決定の件

2023年度の役員報酬は、理事(28名)で報酬7,150万円以内、監事(5名)で150万円以内とします。計7,300万円以内(前年度と同額)。

第5号議案 退任役員慰労金支給の件

退任する理事2名に対して、規程に基づき退任慰労金を支給します。

第6号議案 定款の一部改定の件

大学生協共済連の学生総合共済事業がコープ共済連へ譲渡されたことを受けて、定款第68条事業品目等の第4項から「全国大学生協共済生活協同組合連合会が行う短期生命共済事業」を削除します。

第7号議案 監事監査規則の一部改定の件

生協法の一部が改定されたことに併い、監事全員の同意によって決定すべき事項の項目の追加などを行います。

2月の「コープ懇談会」に寄せられたご意見を計画にいかしています

宅配の「子育てサポート値引き」が延長になるとのこと。小学生を持つ親にとっては、大賛成です。

いわて生協では、少子化が進行する中で子育て世代のお買い物を応援しようと、個人宅配の配達手数料を割引く「子育てサポート値引き」の期間を3月21日から拡大しました。これまでは「お子さんが満6歳まで」の組合員が対象でしたが、「満12歳まで」に延長しました。

現在「子育てサポート値引き」をご利用の方、また過去にご利用されていて現在通常料金の方は、自動で適用となります。現在12歳未満のお子さんがいて、ほかの「サポート値引き」を受けていない方は、宅配センターまでご連絡をお願いします。

尚、「はじめてCLUB」会員の配達手数料無料期間も「1年から2年への延長」を計画しており、下期から実施の予定です。

夕食宅配サービスを利用したいので、配達地域を広げてほしい。また週1日からの利用も検討してほしい。

夕食宅配サービスは、開始から10年となり、1日あたり3,385食に利用が広がっています。配達地域も年々拡大し、現在は20市町村にまで広がっていますが、まだお届けできていない地域もあります。今年度は、現在お届けしている地域に隣接する地

域で、試食会などを開催し、まとまった利用(最低20食)が見込まれる場合は、配達地域を広げます。

「週1日または週2・3日の利用」などのご要望はこれまでもいただいておりますが、毎日の食事をサポートするという目的と、経営的な視点から週5回(月～金曜日)の利用としています。夕食宅配サービスは、21年度までは赤字でしたが、利用者・食数が増えることで、22年度からようやく黒字に転換したばかりです。希望に応じた利用日数では、利用が減り、経営的にもきびしくなりますので、ご理解をお願いします。

コープポイントが統一になりうれしい。でも、店舗は付与率が下がって残念です。

宅配や住まいと暮らしのサービスとポイントをいっしょに使えるようにするため、店舗は「100円の利用で1ポイント付与」から「300円で1ポイント」に変更し、統一しました。一方で使う場合は1ポイント0.5円から1円にアップしています。

また店舗ではポイント7倍・10倍の日を実施しています。毎週水曜日は全店ポイント7倍デー、毎月第2・4週土曜日はトリプルカードのお支払いでポイント7倍です。ぜひご利用ください。

コープポイントが住まいと暮らしのサービスにもつくようになりよかったです。どんなものにつきますか。

生協へ支払う商品やサービスが対象になります。エアコンや給湯器、システムコンロなどの住宅設備機器、ストーブの分解整備、コープひかりやスマイルゼミ(タブレット通信教育)など、利用金額が高いものも多いので、ポイントがたくさんつきます。ポイントは毎月21日(請求書を作成する時点)につきます。

店舗でもダンボールを回収してほしい。

宅配ではダンボール回収をしていますが、こうした声をうけて、店舗でも回収店舗を増やす計画です。現在、7店舗に古紙回収機「エコチェン」を設置し、新聞・チラシや雑誌を回収しています(古紙1kgにつき1ポイント付与)。これにダンボール回収箱を追加回収できるようにします。ベルフ牧野林、青山には昨年設置していますが、今年7月中には、ベルフ仙北、ドラ、アテルイ、一関コルザにも設置します。

また古紙回収機の設置店舗も増やしていく計画です。ぜひご利用ください。



ベルフ牧野林の「エコチェン」。ダンボールの回収箱がついています。ベルフ向中野にも新たに設置し、5月13日から利用開始します。

LPガス供給を行うという計画はどうなったのでしょうか。

第10次中期計画では、「ガス会社と提携してLPガスの供給を行う」計画で、21年度には職員対象に試供給を開始しました。しかし、世界的なエネルギー価格の高騰を受けてLPガスの価格が上がり、組合員のみなさんに他の価格より安い価格での提供ができる見通しがなくなったことから、実施を断念し、職員の試供給も22年度末で終了しました。

実施を期待いただいていた組合員のみなさんには、大変申し訳ありませんでした。

第34回いわて生協通常総代会 ご意見カード

P1～4の議案について、ご意見・質問、今後の生協への期待などをお寄せください。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

組合員活動チーム行

名前 お住まいの市町村

回答 不要・必要 ※回答が必要な場合のみ電話番号()

※この用紙の個人情報は、ご意見・質問への回答のみに使用します。

提出方法とご意見への対応 提出期限 5月26日(金)まで

- この用紙での提出は、宅配か店舗サービスカウンターへ。
- FAX 019-687-1117またはWEBフォームでも▶
- 提出のご意見は、通常総代会の計画や事業・活動の改善に活用させていただきます。また回答「必要」と記入の方には、個別回答をお送りします。



<https://forms.gle/aUG9C3rk2kzB3UCXA>

わいわいコープ。

発行/2023年5月1日

いわて生協 組合員活動チーム 年5回発行

滝沢市土沢220-3 TEL019-603-8299 FAX019-687-1117

Mail sn.isoshiki@todock.coop

vol. 127

ピースアクション in オキナワ 沖縄戦跡・基地めぐり参加報告

「戦争は過去のものでなく、 今も終わっていない」

沖縄戦の実相と現在の沖縄が抱える基地問題を学び平和について考える機会として、全国から生協組合員の代表が集まり「ピースアクションinオキナワ」が開催されました。4年ぶりとなった現地参加企画に、いわて生協から組合員理事2名が参加しました。



左から島山和泉さん、伊藤香織さん

「対馬丸の子どもたちから教えられたこと」

花巻コープ 島山 和泉さん

1944年、たくさんの学童を乗せた対馬丸という船が、集団疎開のため沖縄から本土へと出港しました。親元を離れる寂しさ以上に、遠足のように楽しみにしていた子もいたようですが、対馬丸は貨物船のため、子どもたちは窓もない蒸し風呂のような船倉に詰め込まれました。



対馬丸記念館は、対馬丸の甲板と同じ高さに作ってあるそう。子どもたちはこんな高いところから海面に飛びこまなければならなかった。

出港翌日の夜10時、対馬丸はアメリカの潜水艦の魚雷攻撃を受けて沈没しました。小さな子は甲板が高くて登れず、大人が海に投げ落としたそうです。船倉から出られないまま沈んだ子もたくさんいましたし、溺れ死んだり、絞の犠牲になった人もいました。乗客約1,800人のうち約1,500人が犠牲となりました。

「学校の先生になりたい」「家族でまた一緒にくらしたい」。子どもたちの夢は、生きていればこそその夢なんだと改めて感じます。

戦争が起きると弱い立場の人が多く犠牲になります。大切な人を守りきることが難しいのが戦争です。世界では今も、報復の連鎖が子どもたちから新たな夢や希望を奪っています。この報復の連鎖を断ち切る努力を、一人ひとりがすること。それが対馬丸に乗っていたたくさんの子ども達から私が教えられた事です。

「戦争はまだ終わっていない」

北上コープ 伊藤 香織さん

戦争は過去のもの、「戦争体験者から学び伝えていくことが、今を生きる私たちの役割」と思いピースアクションinオキナワに参加しました。しかし、生活圏の中にある広大な米軍基地や軍用機、頻りに飛ぶオスプレイを目の当たりにし、そして沖縄の方たちの苦難を知り、「戦争はまだ終わっていない」ということを体感しました。



基地の建設が進む辺野古の海。埋め立て作業がすすむが、反対する住民による抗議行動も続いている。

そればかりか、辺野古への基地移設、自衛隊司令部の地下建設を行っている現場を見て、日本が今、戦争に備えているという恐怖を感じました。

沖縄戦を生き延びた方は戦後も辛い経験をしました。沖縄全土が焼け米軍に占領され、家や家族をなくした人々がたくさんいたのです。十分な食べ物がなく孤児院で次々に亡くなる子どもたち、身を寄せた親族に虐められた人。体験者の方は、過去の記憶に苦しみながらも「同じ過ちを繰り返させない」という一心で、伝え続けてくれています。

戦争は「備える」ことではなく「防げる」ことです。対馬丸に乗船していた平良啓子さんの「戦争は誰が起こすの？一人ひとりが戦争をさせない努力をしなければいけない。」という言葉の意味を考え、今を生きる私の役割をしっかりと果たしていきたいと思います。

対馬丸乗船者 平良啓子さんの講演などは、オンラインでご覧いただけます。



※このピースアクションへの派遣費用は、組合員のみなさんの募金による「平和活動基金」でまかなっています。次号で募金協力をお願いします。

次号のわいわいコープでは、昨年12月に政府が閣議決定した「安保関連3文書改定」の問題点を考えます。また、今回の沖縄報告も含む学習動画もご案内します。

おいしい 食と商品 ★★★

「商品モニター」は、まだ使ったことのない方に商品をためてもらい、そのよさを実感していただく取り組み。モニターからアンケートで寄せられる声は、宅配や店舗でお伝えし、多くの組合員が商品のよさを知るきっかけにしています。

年2回、「わいわいコープ」で募集し、各100人にご参加いただけます。

コープ商品2品を無料でおためし 商品モニターに参加してみませんか

今回の商品はドライパック2品

素材本来のうま味を味わえる「ドライパック」シリーズは、容器をあけてそのままでも食べられる、コープの人気商品。今回はひじきとミックスビーンズをお試しください。

CO-OP
ひじき
ドライパック



50g×5
本体価格 598円
(税込645円)

CO-OP
ミックス
ビーンズ
ドライパック



55g×5
本体価格 478円
(税込516円)

応募はWEBフォームから

対象 宅配をご利用の方100名
(応募多数の場合抽選)。

申込み QRコードまたはURLからアクセスし、WEBフォームに入力。

締切り 6月2日(金)

URL
<https://forms.gle/LM5BAj6KQ9GLS7h2A>





東京電力福島第一
原発事故の教訓を
忘れないで!

原発推進にNOを! 原発にたよらない エネルギー政策を求めます

政府はエネルギー政策について、これまでの原発政策を転換し、福島原発事故後「可能な限り原発の依存度を低減する」としてきた立場を変えて、原発の新増設や60年超の長期運転を可能にする決めました。

転換の理由を、政府は、電力需給のひっ迫や電気料金の高騰、温暖化対策としていますが、原発を推進することで本当にこれらの問題が解決するのでしょうか?

3月18日に開催された「さようなら原発岩手県集会」での龍谷大学政策学部 大島堅一教授の講演内容から学習しましょう。

原発が動けば電力不足が解決する?

昨年6月に東京電力エリアで起こった電力需給のひっ迫は、観測史上最速で梅雨明けしたことによる記録的猛暑が原因です。例年は電力需要が低い時期なので、準備ができていなかったのです。もし原発が動いていたとしても、その分他の発電を停止して調整するので、この事態は変わりませんでした。

原発が動けば電気料金が安くなる?

現在発表されている料金の値上げは、化石燃料の高騰によるものです。この料金は原発再稼働を見込んで設定されており、再稼働しても料金が下がるわけではありません。

そもそも、原発による電力は、原発立地地域への対策費用、廃炉費用など多額のコストがかかり、必ずしも安価ではありません。

原発の費用は電気代や税金で国民が負担

福島原発事故後から2022年までの12年間で、原発にかかった費用は、原子力発電費(原発が止まってもかかる)20兆円、国費投入(開発費用・立地費用)5.3兆円、事故対策費用8兆円。計約33兆円を1億2千万人の人口で割れば、一人当たり27万円の負担になります。4人家族では実に108万円です。

これらの費用は税金の他に電気料金にも含まれていて、消費者は自覚せずに負担しています。原発は電気料金を下げどころか、上げる原因になってきたのです。

| | | |
|--------------|---|---|
| 基本料金 | 円 | 銭 |
| 電力量料金 (kWh) | 円 | 銭 |
| 燃料費調整額 | 円 | 銭 |
| 再エネ発電賦課金 | 円 | 銭 |
| (消費税等相当額再掲) | 円 | |

電気使用量のお知らせで「再エネ賦課金」は表示されるが、原発にかかる費用は表示されていない。

世界でも運転期間は最長で53年

新設には費用も時間もかかるので今ある原発を最大使うという提案が「長期運転」です。

もともと原発の設計寿命は40年とされています。福島事故後、安全規制の観点から「原則40年、最長60年」ルールが決められました。しかし今回の提案では「原発が止まっていた期間を運転期間にカウントしない」とすることにより、60年を超える長期運転が可能になります。止まっていた原発は問題があるから止まっていたのであって、これだと問題がある原発ほど長く運転することになってしまいます。世界でも原発が稼働した最長期間は53年です。それ以降どうなるかはわかっていないのです。

原発推進は22世紀、23世紀の未来を縛る

現在、放射性廃棄物の処分方法も処分する場所も決まっていません。今回の方針転換で、原発が推進されれば、放射性廃棄物をさらに増やすことになります。発電で利益を得るのは今の世代ですが、処理と管理にかかる手間と費用、危険性を次世代に背負わせることになります。

経済性が破綻し、温暖化対策としても不十分なのは明らかです。それでも日本政府は、衰退する原子力産業の延命を図るために原発推進に舵を切り、その費用を国民に負担させようとしています。

さようなら原発 岩手県集会2023
大島教授の講演動画や資料はインターネットでご覧いただけます
http://iwate.kenren-coop.jp/04news/news_20230324_01.html



いわて生協は政府に意見書を提出しました

事故を起こした東京電力福島第1原発は廃炉の道筋も見えず、強制避難地域だけでも8万2千人あまりが故郷に戻っていません。

このような中で、原発推進への方針転換を決めたことは、福島原発事故の教訓を軽んじていることに他なりません。

「原発に依存しない事業とくらし」をめざし取り組みをすすめてきたいわて生協として、政府の原発政策の転換に反対し、政府への意見書提出を行いました。意見の内容は以下のとおりです。また、2月岩手県議会に30団体と共に請願を提出しました。

- 私たちは、今回の原発政策の大転換に反対し、以下について強く要望します。
1. GX実行会議における、「原発の再稼働」、「60年を超える長期運転」、「次世代原発の開発・建設」などの原発推進への政策転換に反対し、撤回を求めます。
 2. 原発からの確実な脱却をめざし、そのための再生可能エネルギーの全面的活用尽力を求めます。

意見書の全文はいわて生協ホームページからご覧ください。
<https://www.iwate.coop/member/topics/detail.php?p=1109>



8pのアンケートで、ぜひみなさんの声をお寄せ下さい。

健康 ワンポイント

健康は正しい靴選びと 正しい履き方から

過ごしやすい季節になり、外に出かける機会も増えてきたのではないのでしょうか。今回は、「健康と靴」について、大人企画講座で講師をしていただいた管野博久さんにお話を伺いました。

正しい歩き方が大事な理由

人はそれぞれ歩き方に癖があるもの。それが不自然な状態で歩き続けていると、足の痛みだけでなく外反拇趾や魚の目やタコなどの足のトラブルだけでなく、腰・膝・肩の痛みなど体のさまざまな場所に影響が出てくると言われています。

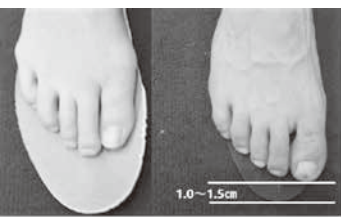
特に女性は50歳頃から、筋力低下とホルモンの影響で、親指から小指までの足幅が横に広がり、スムーズな蹴り出しができなくなり歩くスピードも遅くなります。また、正しく蹴れないと脚の筋力も徐々に衰えロコモティブシンドローム

ムにつながります。
※「ロコモティブシンドローム」とは、運動器の障害により、立ったり、歩いたりといった基本的な運動能力が低下した状態を指します。

正しい靴の選び方

靴のサイズは、足長(長さ)と足囲(太さ)で表記されています(例:23.5cm[足長]/2E[足囲])。しかし、実際に足型計測をして合わせても足の肉づきや土踏まずの高低、左右差、靴のデザイン・素材などの違いで表示サイズどおりフィットしないこともあります。靴のサイズは目安としてみましょう。

適正サイズは、靴の中敷きを取り出し立ってつま先の隙間(1~1.5cm)を確認します。実



際に靴を履いて店内を歩き違和感がないかを確認しましょう。また、足の機能が衰える大きめの靴は避け、踵のしっかりした靴を選びましょう。

正しい靴の履き方

まずは踵をトントンとヒールカップにおさめます。日常履く靴は土踏まずをサポートできる紐靴がベスト。指が曲がる関節部分は締めつけないようにして、土踏まずを適度に締めます。履きやすいように靴紐を緩くすることは避けましょう。



歩行バランスが悪い方は、インソールの調整で歩きやすくすることが可能です。ただ、すでに足のトラブルを抱えている方は、そのままにせず、医療機関を受診することが大切です。

いわて生協大人企画
「健康は正しい靴選びと正しい履き方」講座より
講師:(有)かんのシューズ
代表取締役・マイスターシューフィッター
かんのひろひさ
管野 博久さん(奥州市)



こ〜ぶ委員会
おすすめ
はなまる
レシピ

アイコープ豚と厚揚げの角煮風

— 関コープ オリーブこ〜ぶ委員会

やわらかで臭みがなく、脂身に甘みがあるアイコープ豚。
私たちのおすすめです。

材料

アイコープ豚スライス 8枚(200g)
コープ厚揚げ …………… 1袋
塩こしょう …………… 適量
片栗粉 …………… 適量
★アイコープ
 だしたっぷりつゆ3倍 …… 大2
★酒 …………… 大1
★みりん …………… 大1



作り方

- 1 豚肉に塩こしょうをふり、厚揚げは二等分に切る。
- 2 厚揚げに豚肉を巻き、片栗粉をふる。
- 3 2を油を引いたフライパンで焼く。両面焼き色がついたら蓋をして火が通るまで弱火で焼く。
- 4 アイコープ豚に火が通ったら★を混ぜ合わせたたれをかけ、煮詰めて絡める。

お弁当に
おすすめ
コープレシピ

フィッシュソーセージと 小松菜の卵マヨ炒め

cookpad「かんたん!おいしい!コープのレシピ」より

材料

コープ フィッシュソーセージ…2本(140g)
小松菜 …………… 1/2束(100g)
卵 …………… 2個(100g)
マヨネーズ …………… 大さじ2
塩・こしょう …………… 適量



作り方

- 1 フィッシュソーセージは1cm幅の斜め切りにする。小松菜はざく切りにする。
- 2 ボウルに卵を溶き、マヨネーズ大さじ1を加えてよく混ぜる。
- 3 フライパンにマヨネーズ大さじ1を加え火にかける。フィッシュソーセージを入れ、火が通ったら小松菜を入れて炒め、端に寄せる。
- 4 空いたところに②を加えてさっと炒め、全体を混ぜ合わせ、塩・こしょうで味を整える。

くらしのなかから SDGs

コープのプラスチック削減の
取り組みに、リサイクル&
商品利用で参加しよう

変身!ペットボトル君



生協では、回収したペットボトルをコープ商品のパッケージ原料の一部として再生利用する取り組みを行っています。昨年5月からは、いわて生協の店舗で回収したペットボトルも、コープ商品の包材に使われています。



CO-OP ビーフカレー
中辛・甘口・辛口

再生した包材は、「コープふっくら卵のオムライス」などで導入していましたが、3月からは「コープビーフカレー」も追加。今後も拡大していきます。
使った容器をリサイクルすること、リサイクル包材を使った商品を選ぶことで、SDGsにつながるくらしを始めましょう。

前号に寄せられた 声から

コープポイントありがたいです

店舗と宅配のポイントが統一されるのは、とてもありがたいです。宅配も利用してはいますが、お店の利用の方が多く、統一されるとポイントも使いやすいため、とてもいいと思いました。
(滝沢市・30代)

食品ロスをなくす取り組み

食品ロスを減らすためのいわて生協の取り組みは素晴らしいと思います。宅配は食品ロスが出にくいし、店舗での商品の適正な発注と製造の取り組みがいいと思いました。
(釜石市・80代)

普段の食生活を見直すきっかけになりました

健康ワンポイント「さあにぎやかにいただく(10品目の頭文字)」を合言葉に…なるほどと感心いたしました。2人生活で「にぎやかに」まではいきませんが「にこやかに」努力したいです。
(宮古市・60代)

健康ワンポイントを読み、普段気をつけて食事を考えているつもりでも偏った食事が多いと思いました。栄養バランスや色なども考えて頑張ってみます。今後も生活につながる体のことや、世の中の動きなどもテーマにしてください。
(盛岡市・80代)

くらぶ活動って素敵ですね

くらぶ活動について、今まで知らなかったのでもとても参考になりました。4人以上から始めることができ、年間8,000円の補助を出していただけるということに心動かされました。素敵な情報ありがとうございました。
(盛岡市・50代)

Q&A ご意見におこたえして

Q 今までお店で出ていた「お買い物割引券」が発行されなくなりました。なぜですか?

A 3月21日から店舗と宅配のポイントを統一し、共通で利用できる新たなポイント制度「コープポイント」がスタートしました。宅配ご利用の方は、宅配でポイントを使用したい方に対して、店舗で300円割引券を自動発券してしまわないよう、初期設定は店舗300円割引券を「発券しない」という設定になっています。

店舗でお買い物割引券を発行したい場合は、以下の方法で変更することができます。店舗サービスカウンターまたは宅配センターへお申し出いただくことでも変更できます。

《宅配注文書》
発券するには注文書に[199338]をご記入下さい。注文書回収日の2日後から割引券が発行されます。



《コープアプリ》
コープアプリの店舗割引券発券設定で、発券の設定ができ、変更の翌日から割引券が発行されます。

コープアプリについてはこちらから▶



組合員活動のようすをご紹介します

大人企画

「シニアのための♡スマホ教室」

コープ東北サンネット「COOPタブレット先生」の今野由美子さんを講師に、スマートフォンの使い方教室を開催しました。アプリのインストールの仕方、LINEアプリの使用方法など、とても分かりやすく教えていただきました。参加者からは「スマートフォンを持ったものの、使い方が分からない毎日でした。参加して本当によかったです」などの感想が寄せられました。(2023年3月7日)



ハピママコープ

「だっことおんぶのおはなし&体験会」

講師の菊地舞子さん(NPO法人だっことおんぶの研究所)より、抱っこやおんぶなどのスキンシップを通して赤ちゃんが感じることを、発達段階に沿って丁寧に教えていただきました。みんなで普段の抱っこの仕方や、体に負担がかからない方法を実践！自分自身もお子さんにも負担の少ないやり方を知り、「もっと早く知っていればよかった！」と感想が寄せられました。(2023年3月16日)



こ～ぶ委員会・地域企画

「カラダであそぼう!親子体操」

岩淵みどりさん(親子体操★鉄棒あそび)を講師に開催しました。当日は7組の親子が参加し、親子で走り、ジャンプしたり、ハイハイしたり、寝転んだり…。ママ達も身体を動かして楽しみました。体操のあとは、コープ商品争奪!ジャンケンタイムで盛り上がりました。参加者からは「真新しい組合員ルームで参加できて嬉しいです」「親子で身体を動かすという、春休みの思い出になりました」などの感想が寄せられました。(2023年4月5日)



東日本大震災を忘れない!防災・減災学習会

「震災の教訓と災害への備えを学びました」

桜ライン311の岡本翔馬さん、佐藤一男さんを講師に、桜ラインの取り組みや防災士として災害に対する備えについてお話いただきました。参加者からは「日常生活を大切に、防災・減災の意識を高めなければと感じた」などの声が寄せられました。(2023年3月9日)
※「桜ライン311」は陸前高田市で津波到達地点に桜を植える活動をしており、これまでに2000本を超える植樹を行っています。



会場の北上・さくらホールには50名が参加しました。

Information

劇場版「荒野に希望の灯をともし」6月18日(日)岩手県民会館 中ホール

①10:30★ ②13:30★ ③17:00
★①②各上映後に、谷津賢二監督のトークあり

アフガニスタンとパキスタンで35年に渡り、病や貧困に苦しむ人々に寄り添い続けた、医師・中村哲。戦火の中で病を治し、井戸を掘り、用水路を建設した。なぜ医者が井戸を掘り、用水路を建設したのか?そして中村は何を考え、何を指したのか?
2019年12月、アフガニスタンで用水路建設中に銃弾に倒れた、中村哲医師を21年にわたり追い続けた記録に、テレビ未公開映像や、現地の新たな映像を加えたドキュメンタリー。



▲映画の詳細・予告動画



チケットのお求めは

| ■宅配 | 申込番号 | チケット種類 | 価格 |
|-----|------|---------|--------|
| | 2701 | 一般 | 1,200円 |
| | 2702 | 中・高・大学生 | 500円 |

※受注期間 5/1～6/2 ※小学生無料
※納品書への記載は翌々週、チケットは郵送でお届け。

■店舗サービスカウンター
■お問い合わせ 組合員活動チーム 019-603-8299

キトリ

わいわいコープ No.127 クイズ&アンケート 5月26日(金)締切

組合員活動チーム行

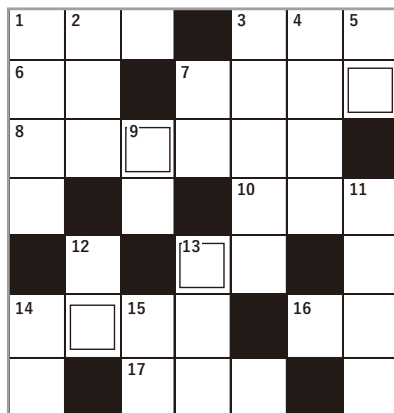
■クイズの答え

■アンケート 今回の記事で興味・関心を持ったこと、感想など

| | | | | | |
|-----|---|-----|-------|--|---|
| お名前 | | | | 組合員番号 または電話番号 | |
| 年代 | 代 | 市町村 | 市・町・村 | 希望するプレゼントに <input type="checkbox"/> 印を | <input type="checkbox"/> 宅配値引券 <input type="checkbox"/> コープ商品券 |

※この個人情報はプレゼントの発送、申込み・意見・質問への回答、関連した情報をお届けに使用します。アンケートの内容は生協の発行物に掲載する場合があります。

クロスワードクイズ



正解者から抽選で30名に宅配値引券またはコープ商品券500円分をプレゼント!

・左の用紙を切り取り、宅配担当者または店舗サービスカウンターへ。
・郵送・FAX、ウェブフォームからどうぞ。

<https://forms.gle/L19h6FmMqmGg6Phm7>

FAX 019-687-1117
〒020-0690
滝沢市土沢220-3



クイズ 二重枠の文字を並べ変えると?
*ヒントは紙面をご覧ください。

- 三ツカギ
1. 自転車のヘルメット着用義務化で…を守る
 3. 北海道、東北、関東、中部、近畿、中国、…、九州沖縄
 6. ゲツは何の足?
 7. 4月29日は何の日?
 8. 昨年、野球の完全試合達成、陸前高田市出身の投手
 10. 四国八十八カ所の霊場札所を巡礼すること
 13. ある⇄
 14. 2025年日本国際博覧会開催地
 16. …から出たまこと
 17. 英語で油

- タテのカギ
1. 「こんにちは」「さようなら」
 2. 三角形の面積は、底辺×高さ÷2
 3. 大リーグエンゼルスに二刀流、大谷…
 4. 菌の増殖を抑制すること。〇〇グッズも増えています。
 5. 農作業や園芸で土を掘り起こす道具
 7. 姫路・大阪・名古屋・熊本・松本、何がある所
 9. 南の反対
 11. キャンドルの日本語
 12. 調味料のひとつ。英語でソルト。
 13. 旅館や料亭などで給仕や接待をする職業
 14. 引く⇄
 15. 細長い釣りの道具

◎前回No.126の答えは「クラブ(くらぶ)」でした。当選者の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。



* 2 3 0 5 0 3 3 3 8 *